

八尾支援学校 校長室だより

No.5

平成30年9月10日
大阪府立八尾支援学校
校長・准校長

連日、「危険な猛暑」や「観測史上最悪の豪雨」という報道が続き、例年になく厳しい夏となりました。保護者の皆様におかれましては、お子さまの体調管理には大変ご苦労なされたことと思います。また、先週、台風21号が近畿各地に大きな被害をもたらしました。被災されました方には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、大規模改修工事のため、例年より長かった夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まりました。児童生徒の皆さんが元気に登校する姿を見て、嬉しく思うとともに、気持ちをひきしめて日々の教育活動に取り組むべく、教職員一同、心を新たにいたしました。今学期も引き続き、ご協力のほどお願い申し上げます。

中河内地区 夏の公開研修



7月30日（月）～8月2日（木）の4日間、本校において、「本校および中河内地区の教員の支援教育に対する専門性を高める」ことを目的とし、中河内地区 夏の公開研修を開催しました。期間中、9つの講座が開かれ、地域の小・中学校の教員を含め、のべ約450名が受講しました。講座では、実践例を交え、障がい理解や支援の在り方についての情報が提供されました。また、企業の特例子会社から講師を招き、障がい者雇用の現状と、企業が学校に求めることなどをお話ししていただきました。

本校では、今後とも中河内地区における支援教育のセンター的機能を発揮すべく取り組みを進めてまいります。

全知P 研究大会 開催



8月18日（土）、19日（日）に全知P（全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会）の全国研究協議大会が京都市の「みやこめっせ」と「ロームシアター」で開催されました。本校からもPTA会長をはじめ、役員様3名と校長・准校長が参加しました。大会テーマは「多様性を認め合い、共に育む心のネットワーク～すべては子供たちの笑顔のために～」で、このテーマに沿って、第1日目は、文部科学省、厚生労働省からの行政説明のほか、4つの分科会に分かれて特色あるPTA活動やその取り組みについての発表がありました。第2日目は、「生きてるだけで100点満点！」と題し、女優でタレント、そしてダウン症の男の子（次男）の母親でもある奥山佳恵さんの講演がありました。講演では、長男の子育て、次男の出産からダウン症であることを知ったときの気持ち、次男の子育て、そして現在の心境などを飾らない言葉で語っていただきました。